

## れんめい千葉



未来へはばたけ!

謹賀新年

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします

二〇一七年 元旦

©AKIRA UCHIYAMA



会長 近藤 明子

皆様おすこやかに新春をお迎えのことと存じます。昨年は皆様のご支援を頂き、看護職の代表である「たかがい恵美子参議院議員」を再び国政に送ることが出来ました。有難う御座いました。

今、たかがい議員は6年間で蓄えた国会議員としての力を生かし、更に医療・福祉の問題、そして女性の健康問題について積極的に取り組んでおります。

私達は、昨年の参議院議員選挙後、連盟会員にアンケート調査をお願いしました。結果の詳細につきましては別掲させて頂いておりますが、20歳代の投票率は3割と他の年齢層と大きな差がありました。しかし、期日前投票は他の年代層より20歳代が高い水準を示しており、若者が政治に関心がないわけではないとすることに少しほっと致しました。

そして、アンケートのご意見に、「看護職も社会人として政治意識を持つべき、自分達の問題は自分達で解決するという気概がほしい!」と前向きなご意見に励まされました。11月には「ポリナビワークショップ」in千葉、を看護連盟青年部主催で開催し、5人の若手県会議員の皆様と、他県の青年部長、企業家等50人程の若者と、私達も含めた幅広い年代層でのグループワークは大変盛会でした。この会を通して政治、政策を学び、自分達に出来ることは何かを考え行動してほしいと強く願いました。

日本看護協会坂本会長の「看護の将来ビジョン」は、「いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護」ですと表明されています。その看護政策を実現するために私達看護連盟は後輩に何を伝え育てていくか、皆様と一緒に考えて行きたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

参議院議員

たかがい恵美子



謹賀新年 丁酉の2017年は、直感力と行動力を磨いて運氣を取り込み「いのち（人生）の実り」について、改めて考えたいと思っています。

ひとの生きる力を守り支える看護のパワーを、存分に活かせる社会づくりを進めたい。そのために今、私たちは自らの知識・技術・経験を総動員して、諸般の労働法制の改革に取り組んでいかなければなりません。

これからの数年間は、従来の予想を超える多様な医療需要の増加と、供給市場の拡大が急速に進むと見込まれます。変化を座して待つのではなく、プロの目利きで時代を先取りする攻めの姿勢で挑みたいものです。

また、2015年に始動した我が国の女性の健康科学については、十分な学術基盤が醸成されるように、2016年に始動した「**幸**齢社会への挑戦 ‘ハッピープラチナ運動’」は、順調に各所での事業が充実するように、引き続き力を注いで参ります。

さらに2期連続の自民党女性局長として、7つの重点政策の一層の推進、女性議員の育成、政治力向上の体制整備にも取り組みます。

本年も、看護職の誇りを胸に鋭意努力する所存です。みなさまのますますのご繁栄を心よりご祈念申し上げます。

参議院議員

石田まさひろ



千葉県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。平成29年が皆様にとってすばらしき年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

2017年の干支は丁酉（ひととり）となります。酉年の“酉（ゆう）”は、「酒」という字のつくりになっているように、収穫した作物から酒を作る、「実る」という意味もあるのだそうです。皆様とともに実りある一年にして参ります。

通常国会においては、引き続き社会保障制度改革の議論が進められていきます。「ニッポン一億総活躍プラン」の第三本の矢として、「第1の矢 希望を生み出す強い経済」、「第2の矢 夢をつむぐ子育て支援」、「第3の矢 安心につながる社会保障」が放たれる中、来年の診療報酬、介護報酬同時改定に向け、今年は大きな山場を迎える年となります。そのことを肝に銘じて私も皆様の声を国政に反映して参ります。

昨年の臨時国会で議院運営委員会理事を拝命し、全省庁の窓口となって議会運営に携わっています。この経験を、看護政策遂行に生かしていきます。

私たち看護職がそれぞれの力を発揮し“いい看護をした”と実感できることは、国民の皆様ひとりひとりが安心して暮らせる社会の必要条件だと思います。看護の現場の明るさは、日本の元気のバロメーターだという信念で国政に取り組んで参ります。今年も、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員

あべ俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
千葉県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のお力添えのおかげで、国政での看護の議席を堅守できた大変喜ばしい年となりました。また私自身は今年の党内人事によって、厚生労働委員会や政治倫理の確立及び公職選挙法に関する特別委員会（理事）、TPP特別委員会の委員を拝命するとともに、新たに副幹事長として党務に就かせていただくこととなりました。副幹事長としては、ふるさと対話という皆様のもとへ赴いて、生の声を聞かせていただくプロジェクトのほか、女性活躍推進や農林水産振興など、地方活性化のための取り組みを担当しています。本年も引き続き精一杯、それら政務・党務に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新しい年を迎え、我が国の抱える課題である2025年問題にもまた一歩近づきました。これからの超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様の大きな力が必要です。その看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できることを心から願うとともに、それを支える立場から、看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら全力で取り組んでまいります。

千葉県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



千葉県看護連盟の皆さま、明けましておめでとうございます。  
私が4人目の看護職議員として初当選から、早いもので約2年。どうかこれまで駆け抜けることができたのも、看護職の先輩議員の皆さまにお育ていただいたからだと思います。

あべ俊子先生には事務所ぐるみで諸々ご相談にのっていただいております。石田昌宏先生は少年院や女子刑務所の視察同行にお声掛けくださいました。たかがい恵美子先生は女性局長として、女性局副局長の私に常にアドバイスを下さいます。いつも感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年は、看護政策はもちろん、多くの先輩議員から助言・指導をいただき、厚生労働省を含む各省庁の各担当者とも議論しながら、医療的ケアが必要な障害児の支援、養子縁組のあっせんの法案等に関わり、また、今年3月には、当時政務会長であった稲田朋美先生からの推薦により、待機児童問題等緊急対策特命チームの座長に就任しました。

今後も、光の当たらぬところに温かな光を当てる仕事に汗をかく政治家でありたいと思っています。

さて、既に皆様ご存知と思いますが、私は自民党京都府第三選挙区（京都市伏見区、長岡京市、向日市、大山崎町）支部長に選任されました。これからも現場の最前線でいただいたご意見やご要望を、政策に反映してまいります。そして、皆さまのご期待にそえるよう、しっかり成長してまいりますので、京都三区にご家族・親類・ご友人等がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただけますようお願いいたします。



衆議院議員

木村やよい



日本看護連盟  
会長  
草間朋子

### 開かれた楽しい連盟活動を目指して!!

第24回参議院選も無事終了し新春を迎えました。決意を新たに会員のみなさまと一丸となって、次の目標に向かってがんばってまいりましょう。

看護職はこれからの日本の「予防し、治し、支える」保健医療介護を担う主役です。看護職が、安心して明るくプライドをもって活躍できることが、県民、国民のみなさまに、よりよい医療介護を提供できる原動力になります。このためには看護が抱える課題（看護政策）を、一つひとつ実現に向けて、組織的に活動していく看護連盟の「組織の力」の強化が不可欠です。

昨年10月に東京で開催された都道府県会長・幹事長・支部長会の合同会議には、全国から約800名の方々にご出席いただき、会場からは参議院選への反省、これからの看護政策実現に向けての連盟の在り方等に対する、たくさんの意見が寄せられ、予定した時間が足りない状態でした。合同会議を通して、改めてこれからの「連盟の底力」を実感することができました。合同会議の後の懇親会の席で、参加した若者のみなさんから「連盟は楽しい」という声をかけられ、とても嬉しく勇気づけられました。そうです。連盟のスローガンは、「ベッドサイドから政治を変える」です。連盟の活動は、会員のみなさまの「発言」「働き掛け」からスタートするのです。「待ちの姿勢」ではなく、会員のみなさまの一人ひとりの前向きで積極的な行動が、看護政策実現に結びつくと信じて、連盟活動を楽しんでまいりましょう。



千葉県看護協会  
会長  
星野恵美子

新年、明けましておめでとうございます。旧年中の看護協会活動に対する温かいご理解とご支援に心より御礼申し上げます。

さて、2025年までには10年を割り込み、超高齢社会に向かって国の施策も地域包括医療・ケアを充実させるべく保健・医療・福祉全般にわたる制度の見直し作業が進められております。千葉県も各地域で「地域包括ケアシステム推進会議」が開催され、多職種間で検討しております。

これからの看護を中長期的なまた俯瞰的に望んでみますと課題は幾つも指摘することができますが、その中でも重視すべき困難な課題は、医療従事者・介護従事者の不足が深刻なこと、更に拍車がかかる可能性です。

当協会は、国や県のこれからの動きをしっかりと見極め、必要な対策に連盟と連携して取組んでいく所存です。まず、当面の最重要課題は、看護職の生きがいと充実を持った定着・確保を高める方向に注力して参ります。

本年は酉年、2017年の酉年は「丁酉・ひのととり」で厳しさが予想されます。しかし「丁酉」は、苦勞して生まれる未来への希望や幸せも垣間見える年ともいわれます。努力の報われる年のようなようです。多難な幕開けも否定できませんが、希望と期待を持って努力をして参りますので、宜しくお願い致します。そして、貴会の益々のご発展を祈念申し上げます。

## 平成28年 看護連会長への要望書提出

### ①2025年を見据えた看護職の定着・確保対策の推進 県内就業の促進と働き続けられる環境づくりについて

#### (1)ナースセンター事業の充実強化

- ア 届出制度を活用した復職支援
- イ 就業相談推進アドバイザーの活動費等への支援
- ウ 職場復帰のための継続的な研修会への支援
- エ 地域における再就業技術講習会及び合同就職説明会開催への支援

### ②地域包括ケアシステムの構築 訪問看護の充実・強化について

#### (1)地域における支援体制の整備について

- ア 地域における訪問看護基礎研修会の開催
- イ 地域における看看連携・看看ケアマネ等連携の推進

### ③安全・安心な出産環境の確保

### ④保健師の資質の向上と体制整備

### ⑤医療安全対策の推進

医療安全対策への組織的な取り組みへの支援について

#### (1)医療安全地区担当者交流会の開催

平成28年9月9日に看護問題対策議員連盟会長へ、千葉県看護協会 星野会長、澤田専務理事、安西事務局長、千葉県看護連盟 近藤会長、阿津幹事長とともに要望書を提出しました。

# 看護連盟や国会議員の活動は看護連盟のホームページで！



〒260-0843千葉県中央区末広5-8-6大松ビル302  
☎043-305-1213 品043-305-0205

<http://www.kangorenmei-chiba.jp/>



議員の活動はWebサイトを1クリック!!  
日々の活動をしっかり理解して応援しよう！

▷ たかがい恵美子Webサイト

信頼できる社会を、  
納得できる暮らしを…

やりがいい、いきがいい。  
**たかがい!**

▷ 石田まさひろWebサイト

看護は、人のいのちと暮らしを守り、未来に希望を与える

石田まさひろ  
政策研究会

▷ あべ俊子Webサイト

社会的に弱い立場にある方々を支える制度を…

あべ俊子と政策を考えるページ

▷ 木村やよい Webサイト

・再チャレンジ可能な社会  
・活力あるまちづくり

看護の心で  
広がれ笑顔!

看護協会と看護連盟  
**看護協会と看護連盟が政治を変える!!**  
看護協会と看護連盟は役割を分担しながら協同して活動し問題解決をはかります。

## ベッドサイドの問題

解決のために必要な法律を変える根拠ある主張

政治力を発揮する

政策提言活動  
看護協会

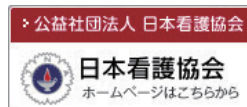
政治活動  
看護連盟

### 看護協会は

1. 国の保険医療福祉に関する諸検討会に委員として出席しています。
2. 毎年、看護政策をまとめた要望書を政府に提出しています。

### 看護連盟は

1. 看護協会の提言する看護政策実現のために政策決定の場である国政・地方議会に代表をおくります。
2. 代表議員が看護問題の解決を政策決定の場で進展させるための支援をしています。



ベッドサイドから政治を変える。

日本看護連盟のホームページへ▶

# 研修会報告

## 参加して ナースマン研修に

千葉メディカル  
センター

秋山寛人



今、様々な場所で、男性看護師としてキャリアを積み活躍している方々と意見交換をする事ができました。将来に対して、広い視野を得る良い機会となり、これから「看護師として働く自分」への大きな財産となりました。

10/15  
ナースマン研修会  
11/19  
ポリナビワーク  
ショップ

ポリナビワークショップin千葉

松戸市福祉医療  
センター

東松戸病院

蒲生晃一



研修を受け、連盟の役割や意義を知ることが出来ました。1人1人の努力が、看護職の社会的地位の確保へと繋がるのだと感じました。また、同じ男性同士、悩みや目標を共有できたことで、仕事を続けていく意欲が高まりました。



千葉中央看護  
専門学校

今井孝太郎



私は27歳の看護学生です。看護師としてのキャリアを想像したとき、ネックになったのが年齢でした。ですがGWを通して、私だけのキャリア形成がイメージできました。男同士、夢を語り合えたことでモチベーションも上がりました。

## 平成28年度 関東甲信越ブロック 看護管理者等政策 セミナー開催

去る10月22日(土)、23日(日)群馬県高崎市にて1都9県から看護管理者、看護協会関係者、教員など50名のトップリーダーが集い、「関東甲信越ブロック看護管理者等政策セミナー」が開催されました。「トップリーダーとして看護を取り巻く諸問題を共通理解する」「現場の問題を政策課題として提言できる」をテーマに、千葉県からは5名の方々が参加されました。

千葉県看護協会  
常任理事

寺口恵子



臨床現場での看護を取り巻く諸問題について、看護政策として提言していく方策を学び、厳しい医療情勢の中で、看護職が働き続けられる労働環境を整えていくためには、職能団体として組織力を高めていく必要があることを再認識しました。一人ひとりの看護職が看護連盟の重要性・必要性を認識できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

帝京大学ちば総合  
医療センター

川添浩美



現場の課題の解決に向け、管理者としてどう提言していくか。政策提言に反映させる段階では意見を具体的に落とし込み、制度的問題、社会的問題として解決できるか考えていく作業が必要不可欠であると学びました。実現してほしい看護政策を国政の場、行政の場に届けるためには、行政としての意思決定のできるポジションに看護職の代表を送る事が必要という事を認識しました。

2日間のセミナーにおいて他県の看護連盟・看護管理者の皆様と情報交換をしながら多くの学びを得、充実した時間を共有させて頂きました。



訪問看護  
ステーションひとみ  
小宮山日登美



〈テーマ〉  
「災害時、地域であなたならどうする？」



参加者51名（東京都・茨城県・山梨県から6名、  
県会議員5名を含む）  
多様な災害が多発する中、看護職は地域で、ま  
た個人として何ができるか？を真剣に考え、また、  
看護師のスキルを議員に理解して頂くよい機会に  
なりました。



医療法人社団  
圭春会  
小張総合病院  
米山あゆみ

現場の課題、ジレンマを  
声に出し、政策提言書にま  
とめ、発表したことは短時  
間でしたが大変充実した時  
間でした。今回参加して、  
より良い看護の未来をつく  
るには、自分の仕事、地域  
とそこに暮らす住民、政治  
に関心を持ち行動すること  
が大事だと実感しました。

講義やグループワークの中で、「関心はあっても実際に動かす事はできない、という感覚を実践の積み重ねで発布しなければいけない」の言葉に考えさせられた。専門職としてどの様に生きたいのか、どの様な社会を作りたいのか、どの様に行動しているか。

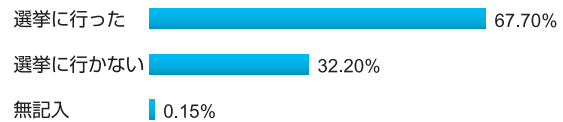
現在の教育は、自分達がどのようなアクションをする事で政治に影響を与えるのか、その方法論を諸外国と比較して、内面化する機会に欠けているという。「専門職だからこそ選挙に行く」と思える社会人も含めた教育が必要であり、それを推進する必要性を改めて感じ、方法を学習できた。

第24回参議院選挙において、たかがい恵美子氏は全国で177,810票を獲得。千葉県では目標の5,610票を達成できなかった。第1の要因は全会員の32%強が投票に行かないことにある。選挙に関心があっても投票できなかった理由の1位は、投票日は勤務だった、2位は急用が出来て、行きそびれた、3位は忙しく選挙に行く時間がなくなった等で、期日前投票を勧めていたことが浸透していなかった。4位は選挙に関心が無い、誰に投票するかわからない、忘れていた等々で、普段からの連盟活動が十分ではなかったと言える。次期選挙に向かっては、最も会員数の多い20才代会員や18歳から選挙権を有することになったことから看護学生の積極的政治参加が必須であり、各施設管理者や看護学校の教員、連盟リーダーの皆様の更なる連盟活動へのご理解・ご協力をお願い致します。

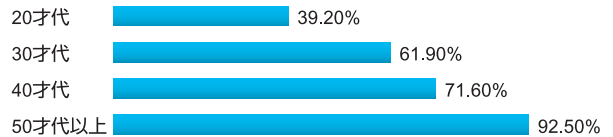
幹事長 阿津公子

## ご協力 ありがとうございました!!

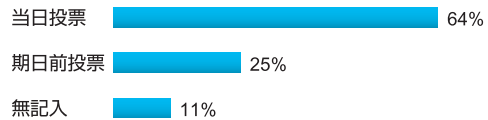
### 投票状況



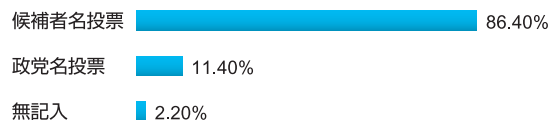
### 選挙に行った人の年代別



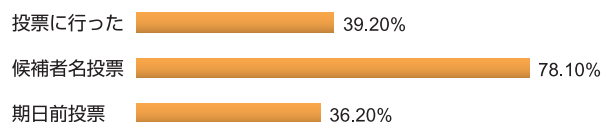
### 投票方法



### 投票先



### 20才代会員の投票行動



## 支部長としての

# 抱負

あけましておめでとうございます。  
今年もよろしくお願ひ致します。  
「現場の声から政治を変える」をスローガンに「看護連盟」を一人でも多くの人に理解して頂けるように活動し、連盟の会員数を増やしたいと思ひます。  
その上で、第25回参議院選挙では目標数を達成できるようにしたいと思ひます。



船橋海神支部  
支部長  
丸山知香



印旛沼支部  
支部長  
松丸雪江

印旛支部の会員の方々には、第24回参議院選挙で大変お世話になりました。改めて、お礼を申し上げます。  
さて、平成29年度は3年後の第25回参議院議員選挙を見据えたスタートの年です。そのため、千葉県看護連盟の活動に、1人でも多くの看護師さんに賛同を頂き、入会に繋がる活動をしていきます。また、ベッドサイドから様々な要望を集め、看護職の声として、代表議員に届ける活動も実践したいと思ひます。  
平成29年度も引き続き、宜しくお願ひ申し上げます。

## INFORMATION

### あなたの入会が活動を支えます

千葉県看護連盟ホームページをご覧ください  
<http://www.kangorenmei-chiba.jp/>

●看護連盟会員入会受付中！ ●賛助会員も受け付けています。



平成28年度

# 2,976名

会員数

日本看護連盟会費 /5,000円  
千葉県看護連盟会費 /5,000円

賛助  
会員数

# 108名

年会費 /1,000円

問合せ先

〒260-0843 千葉市中央区末広5-8-6 大松ビル302  
TEL 043 (305) 1213 / FAX 043 (305) 0205 千葉県看護連盟事務局

## 編・集・後・記

謹賀新年

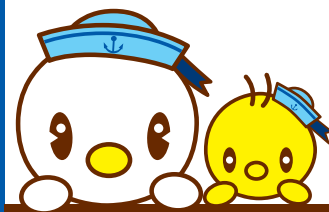
会員の皆様には、輝かしい新年をお迎えの事と思ひます。西年のこの一年が、皆様にとって充実した素晴らしい年になりますよう、また連盟会員が増えますように祈念いたします。今年も、よろしくお願ひいたします。（広報出版委員会）

北関東・北信越

# 地域限定商品

\*\*\*発売地域\*\*\*

栃木・群馬・埼玉・茨城・千葉・新潟・長野・富山・石川・福井県



## 営業スタッフが企画から商品完成まで参画した自信作！



### 素敵な旅をあなたとともに・・・

**TUK** 東洋羽毛北関東販売(株) 千葉営業所

〒285-0815 千葉県佐倉市城354-8

(お問ひ合せ先)



0120-006745

<http://www.toyoumo.co.jp>